

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校

校長 大塚 潤

実り多き修学旅行に

来週 16日(火)～18日(木)に、桜馬場中学校2年修学旅行団は、「京都市内」「USJ」「北九州市工コタウン」「太宰府天満宮」「九州国立博物館」を訪れます。

今年の修学旅行のテーマは、『日本の美を学ぶ』『見て 触れて 体験しよう』。

日常生活や観光地でのマナー、友達と寝食を共にする中で、お互いをより深く理解し合うことなど、修学旅行の期間全てがきつとかけがえのない「学び」になることと思えます。

1 現地でしか体験できない歴史や文化、自然、社会生活に触れ、見聞を広める。

2 集団行動を通して責任感や協調性、適切に判断して行動する態度を身に付ける。

3 集団生活を通して、学年や学級での信頼関係を深めると共に、楽しい思い出をつくる。

4 旅行に関わる全ての方々への感謝の気持ちを、自然な言動で表す。



実行委員長の願いを形にしよう

表看板になるわけです。だからこそ、一人一人が責任を持ち、胸を張って成長したと言えるような修学旅行にしたいです。保護者の皆さん、「大きく」なっています。

修学旅行の目的

2 年生は、修学旅行を終えると、桜中の「顔」となります。桜中を背負う

2 年生は、修学旅行を終えると、桜中の「顔」となります。桜中を背負う

2 年生は、修学旅行を終えると、桜中の「顔」となります。桜中を背負う

実行委員長の言葉

2年3組
もうすぐ待ちに待った修学旅行です。「全員が80%から90%楽しかったと

9月の表彰伝達式

■南部地区ソフトテニス研修会

- 個人戦1年生の部 優勝
- 個人戦1年生の部 準優勝
- 団体戦 準優勝
- 第47回全国ジュニアオリンピック夏季大会水球競技九州地区予選会 優秀選手
- 第47回全国ジュニアオリンピック夏季大会水球競技大会 第4位 長崎水球クラブ

○第19回フラワーカップバレーボール大会 第3位

■KTN杯長崎地区陸上競技新人大会

- 女子1年80mH 第1位 14秒07
- 女子1年4×100m 第1位 56秒18
- 女子2年200m 第2位 29秒05
- 男子2年1500m 第1位 4分28秒48
- 男子共通3000m 10分17秒97第2位
- 女子共通走高跳 第2位 1m25
- 男子共通ジャバリックスロー 第2位 39m51
- 男子バドミントン 市秋季選手権男子ダブルス 第3位

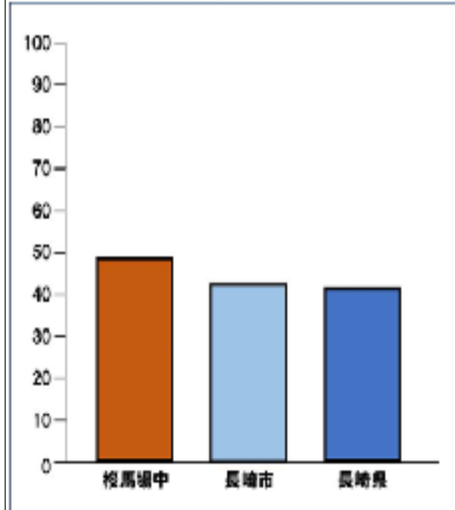
考える修学旅行」を目標としていきます。それは、誰かが100%楽しかったけど、別の誰かは50%しか楽しくなかったとならないようにするためです。そこで私は、目標を達成するために、何が大切なのか考えてみました。

まず1つ目は、「ルール・マナーを守る」ということです。ルールとは、社会や組織の中でのきまりごと、マナーとは、態度や礼儀作法のことです。修学旅行中は、持ち物や時間、身なりなどが守るべきルールです。挨拶、声のボリューム、施設での過ごし方などが守るべきマナーです。

2つ目は、「全員が少しずつ我慢する」ということです。同じ班の中の人でも、行きたい所や食べたい物、話したいことが違うことがあると思います。そんな時、自分の意見を無理に押し通そうとするのではなく、少し我慢してみよう。きつと自分が何かをしているとき、班の誰かが我慢してくれているはず。全

学力調査結果と分析 その2

県学力調査 英語（3年生）



【3年英語 現状・課題】

★県・市の平均を大きく上回っている。

(1) まとまりのある発話(対話文を含む)や英文から相手が最も伝えたいことを捉えたり、複数の情報を整理して聞いたり、読んだりすることが苦手。

(2) 簡単な語や語句を用いて正確な英文を書くことができる生徒が増えているが、前後の文脈を読んで当てはまる適切な英文を自ら判断して表現する力に課題がある。

【伸ばしていきたい力】

(1) 複数の情報を整理しながら英文を正確に聞きとる・読みとる力

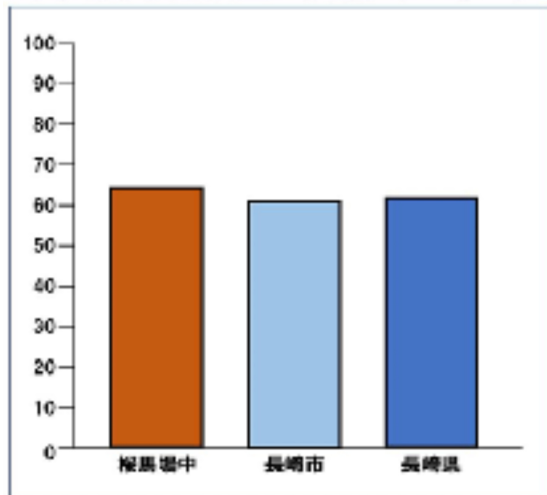
(2) 前後の文脈関係を意識しながら簡単な語や語句を用いて正確な英文を書く力

【そのための具体的取組】

(1) 聞くこと・読むことの言語活動の中で、メモを活用して情報を整理したり、キーワードを捉えたりする活動を繰り返し行う。

(2) 基本的な英文を書く練習を繰り返し積む。慣れてきたら、まとまりのある英文を書く機会を授業時間内に設け、書くことの力を磨く。

長崎県学力調査 国語（2年生）



【2年国語 現状・課題】

★県・市の平均を上回っている。

(1) 文脈に即して漢字を読んだり書いたりする知識が不足している。また、語彙が乏しく文章中の語句の辞書的な意味と文脈上の意味を使い分ける技能が不足している。

(2) 話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて自分の考えをまとめて話す力が不足している。

(3) 設問を読んで、問われていることを正しく把握することを苦手としている。

【伸ばしていきたい力】

(1) 文脈や既習事項の漢字の成り立ち、部首等から適切な漢字を予測し読んだり、書いたり、複数の選択肢から選ぶことができる力

(2) 相手の主訴を正確に捉え、自分の意見との共通点や相違点を見つけ、意見の再形成を行ったり、話し合いの合意形成を行ったりする力

(3) 文章の構成や語句に注意しながら内容を解釈する力。また、同様に設問を読み込み、出題の意図を正確に把握する力

【そのための具体的取組】

(1) 継続的な漢字や語句に関する知識の習熟と定期的な課題テストを行う。

(2) 授業内外で意見形成の場を多く設定する。

(3) 文の成分や、係り受けの関係等に関する知識の習熟と、読解演習の場を増やす。

読書週間

◆期間 10月27日(日)～11月9日(土)◆
 今年の標語は、「この一冊に、逢いに来た。」
 例年、文化の日を中心とした2週間で「読書週間」が設定されている。「秋の読書週間」にぜひ一冊の本を「が活動の原点。」
 「子どもが本を読まなくなつた」といわれて久しい。電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしている。
 でも、その使い手が人間である限り、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わらない。
 暮らしのスタイルに、人生設計の中に、新しい感覚での「本との付き合い方」を取り入れていきませんか。
 多くの皆さんが、書店や図書室・図書館で一冊の本を手にとってみる、そんな「読書の秋」にしてほしいです。

若宮神社子ども神輿

○1年1組	○1年1組
○1年1組	○1年3組
○2年1組	○2年1組
○2年1組	○2年1組
○2年2組	○2年2組
○2年2組	○2年2組
○2年3組	○2年3組
○2年3組	○2年3組
○2年4組	○3年1組
○3年1組	○3年1組
○3年1組	○3年2組
○3年2組	○3年2組
○3年3組	○3年4組

10月14日(月)に実施される「若宮神社子ども神輿」

への参加を募つたところ、左の26名の生徒の皆さんがすんで手を上げてくれました。昨年度は12名

だったので、大きな進歩です。とても嬉しかったです。本当にありがとうございます。地域の文化を誇りに思い、ふるさとに貢献しようとする桜中生に心から拍手を送ります。みんな、当日、頑張ってください。

なお、30分～14時30分に本校にも神輿がやってきました。応援よろしく！